

メモリ対応コピーボード M-10S/M-10W

取扱説明書



このたびは、「PLUS コピーボード」をご購入いただき誠にありがとうございました。

製品の機能を十分にご活用いただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。なお、お読みになった後も必ず保管してください。

本書は製品名M-10S/M-10Wの共通説明書です。

コピーボードには標準サイズ (M-10S) のボードとワイドサイズ (M-10W) のボードがあります。

お買い求めの商品によっては、プリンタやスタンドが別売品となることがあります。

説明と図はM-10Sで行います。

※型名特有の機能や動作の説明の場合は型名を記載いたします。

商標について

- Microsoft およびWindowsは、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
- PICTYはNECカスタマックス株式会社の登録商標です。
- HP, HP deskjet は、Hewlett-Packard Company の商標または登録商標です。
- MICROLINEは株式会社 沖データの登録商標です。
- CompactFlashおよびCFはSanDiskの商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

その他、記載されている商品名、会社名は、各社の登録商標、または、商標です。

ご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスA情報技術装置です。

この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) プリンタはPLUSコピーボードの周辺機器として使用されることを前提としておりますので、パソコンと直接接続して使用する場合は動作保証はいたしていません。
- (6) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目次

特長	4
安全上のご注意	
警告・注意	5
お願い・お手入れ	7
製品の梱包内容	8
各部の名称	9
本体前面	9
本体背面	10
本体操作部	11
使い方の順序	12
プリントのしかた	13
基本のプリント操作	13
プリンタ濃度を選ぶには	14
追加プリントをするには	14
プリント動作を途中で中止するには	15
手動でシート面を移動させる場合	15
コンパクトフラッシュカードを使う	
メモリ保存のしかた	16
パソコンでの使用例	18
本機でメモリカードのデータを全て削除する	19
プリンタの操作ガイド	
インクジェットプリンタの準備	20
ページプリンタの準備	21
ドラムカートリッジ交換メッセージの表示(沖データページプリンタ使用時)	21
エラー表示の情報内容	22
故障と思われる前にもう一度ご確認ください	23
仕様	24
付録	
本体とプリンタとの接続	25
スタンドの高さ変更方法	26
消耗品・別売品のご案内	27
アフターサービス	裏表紙

本書で使われている用語の意味

- プリンタにて印刷することを“プリント”、コンパクトフラッシュカードに保存することを“メモリ保存”、印刷／メモリ保存の両方を言う場合は“コピー”と言います。
- “コンパクトフラッシュカード”を“メモリカード”(CFカード)と省略する場合があります。
- 読み取りデータの一時保存場所を“内部メモリ”と言います。
- 描画する部分を“シート面”と呼びます。
- シートの送りを“スクロール”または“移動”と言います。

特 長



機能的でスタイリッシュ

M-10は新しくスタイリッシュなデザインにまとめられています。
コントロールパネル、メモリーカードスロット、プリンタなどの操作部は全て右側に配置され、すっきりしたデザインと使いやすさを両立させています。
本体の高さは標準位置から上下に3段階の高さ調節が可能です。
本体重量は今までの当社製品 (KISS-10シリーズ) に比べ、約10kg軽量化され、壁掛設置も容易になりました。



ボタンひとつで4色カラー／モノクロ印字

コピーボードの操作パネルで「COPY」ボタンを押せば、書き込んだボード面がそのままプリントアウトできます。見やすさが引き立つ4色カラーか経済的でスピーディーなモノクロか会議室で用途やニーズに合わせてプリンタを組みあわせることが可能です。



そのまま書き込み・保存できる普通紙タイプ

4色カラータイプ／モノクロタイプも、用紙は普通紙対応。印字した用紙に直接書き込みもでき、捺印もできるので、会議録として保存したり、回覧するのも便利です。
プリンタは1度に20枚まで同じものがプリントできます。



ボタンひとつでボード内容をメモリに保存

コピーボードの操作パネルで「MEMORY」ボタンを押せば、書き込んだボード面がそのままメモリ保存できます。ケーブルレスのため、わずらわしい接続作業はいりません。



パソコンにも簡単取り込み

メモリーカードデータは、そのまま、あるいは接続アダプタ (別売) を介して、簡単に取り込みます。デスクトップなら、USB対応のリーダー、ノートパソコンならPCMCIAカードで簡単接続。外出先でもポータブルに持ち運びできます。



ブラウザで簡単表示、メール貼付も容易です

メモリーカードデータは、国際的な画像フォーマットであるPNG形式。Internet Explorer4.0、Netscape Communication4.04以上のブラウザに対応しています。ダブルクリックすれば、ソフトを意識することなく表示できるので、会議出席者宛のメールに貼付したり、イントラネット用のホームページに掲載することも容易です。離れた場所でもそのまま共有&保存できます。



濃度調整

薄い字も鮮明コピー、濃度切り替え機能付きです。

安全上のご注意 《必ずお読みください》

ご使用前に

絵表示について

この「取扱説明書」と別冊の「設置・組立説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の意味

表示例



この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。



感電注意



この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



分解禁止



この記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

※プリンタの安全上のご注意につきましてはプリンタの説明書をご覧ください。



警告



分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けないでください。内部に高電圧部分が数多くあり、万ざわると危険です。ランプの交換および内部の点検・調整・修理・清掃はお買い上げの販売店または弊社「カスタマーセンター」にご依頼ください。



感電注意



故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐに本体の電源を切り、そのあと必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理を依頼してください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



水ぬれ禁止

本機に水が入ったり、ぬらしたりしないようにご注意ください。本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



ぶらさがらない

本機にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。たおれた場合に思わぬ怪我の原因となります。



水場や水にぬれるような所には置かない

水が入ったり、ぬれたりすると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際でのご使用や、屋外での使用はさけてください。



表示以外の電圧で使用しない

AC100V以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

《必ずお守りください》

警告



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁やラック(棚)などの間に、はさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店または弊社「カスタマーセンター」に交換をご依頼ください。

電源コード・電源プラグについて



● めれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

● 移動させる場合は、電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから



行ってください。接続したまま移動させるとコードに傷が付き、火災・感電の原因となることがあります。

● 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。



● 電源プラグの端子および端子の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのままで使用すると火災・感電の原因となります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

雷が鳴りだしたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



壁面取り付けは工事が必要です。

壁面に取り付ける場合は本体および取り付け金具の総重量に長期間十分に耐えうる(また、地震にも耐える)壁面強度が確保されているかをお確かめください。強度が不足している場合は、補強してください。

(施工に関しては弊社販売店にお問い合わせください。)



1人で本体を持ち上げない

本機の高さ調整等で本体を持ち上げる場合は、2人以上で持ち上げてください。倒れたりしてけがの原因となります。

注意



乗ったり、重いものを置いたりしない

本機に乗らないでください。特に、小さなお子様のいる場所ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



使わないときはプラグを抜く

長時間、使用しないときは安全のため、必ずプラグをコンセントから抜いてください。



不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となります。スタンドタイプの場合は、キャスターロックをしてください。



スタンドタイプのキャスター

設置して使用する場合はキャスターをロックしてください。また、移動する場合は転倒の恐れがありますので、キャスターロックを解除してください。

《必ずお守りください》

お願い

セロハンテープ等を使用する場合

シートの表面に、セロハンテープ等を使用する場合、長時間放置しないでください。はがした後は必ずきれいに拭きとってください。

また、紙などを貼ったままシートを移動することはおやめください。故障の原因となります。

シートの表面を傷つけないで

シートの表面を鋭利なもの、硬いものでたたいたり、突き刺したりしないでください。

継ぎ目を汚さないで

シートの継ぎ目は汚さない様に注意してください。まれに、コピーされる場合があります。

シートは薬品で拭かない

本体およびシートを、シンナー、ベンジン、アルコール等で拭かないでください。変色したり、シートを傷めることがあります。

専用マーカースを使用して

必ず専用マーカースを使用してください。

その他のマーカースを使用するとシートを傷つけたり、インクが消えなくなることがあります。

シートに記入した文字を長時間放置しないで

消えにくくなる場合があります。

読取有効サイズ内に記入して

有効サイズ外の描画部分はコピーやメモリされません。

本体の移動は（スタンド*に組み付けている場合）……

移動するときは、キャスターロックスイッチを解除にして、本体の左右を支えて静かに行い、衝撃をさけてください。

*スタンドは別売品の場合もあります。

設置場所は……

直射日光が当たるような暑いところ、また、エアコンの風が直接当たるところには置かないでください。

油煙や湿気の当たるような場所（調理台や加湿器のそば等）に置かないでください。

お手入れについて

いつまでも鮮明なコピーをおとりいただくために、以下のお手入れを定期的に行ってください。

シートの清掃

シートが汚れたときは、よくしぼった布で水拭きしてください。また、汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めたもので拭いて、洗剤が残らないように拭きとってください。

シートが完全に乾いてからお使いください。

粉受、化粧枠の清掃

粉受や化粧枠についたマーカースによる汚れは、よくしぼった布で水拭きにしてください。

プリンタの清掃はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

製品の梱包内容

製品梱包内容は次の通りです。ご使用前に確認してください。

コピーボード本体……1台

コピーボードの組立部品は「組立・設置説明書」をご覧ください。

プリンタ*……1台

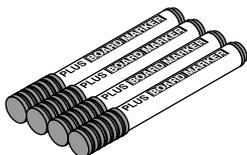
プリンタの付属品はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

スタンド*……1組

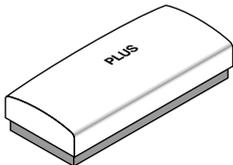
*プリンタとスタンドは別売品となることがあります。

■本体付属品

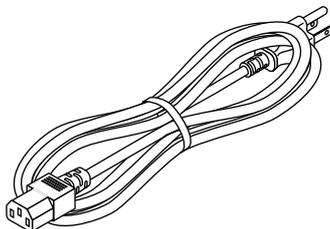
- ・専用マーカー（黒・赤・青・緑各1本）
この専用マーカーでシート面に描画します。



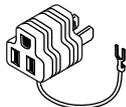
- ・専用イレーサ(1個)
描画を消すときに使います。



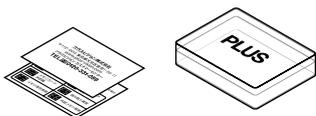
- ・電源コード (4m 1本)
コピーボードに電源を供給するためのコードです。



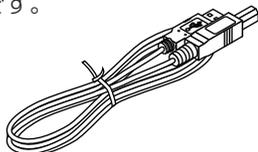
- ・電源コード用接地アダプタ (1個)
壁面のACコンセントが2プラグタイプの場合に使います。



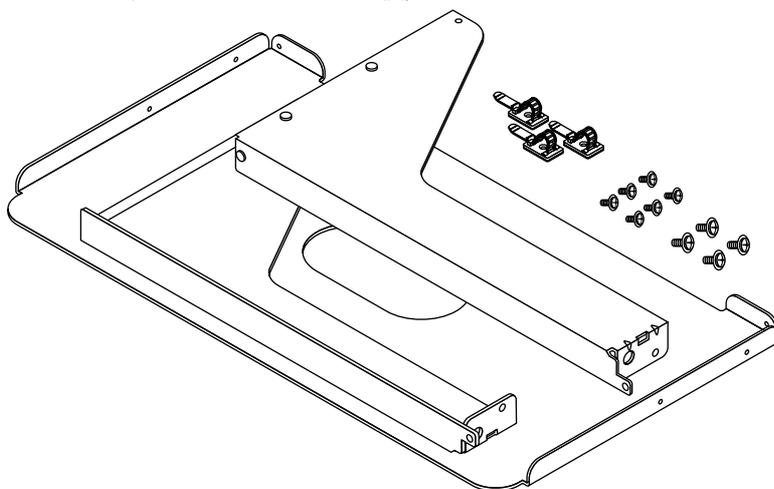
- ・メモリカードケース (1個)
コンパクトフラッシュカードを収納するケースです。
(ケース1個、リファレンスシール(2枚 1セット))



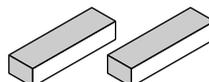
- ・USBケーブル (1m 1本)
本体のプリンタ出力端子と専用プリンタをつなぐケーブルです。



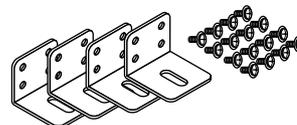
- ・プリンタ台 (1組)
プリンタを置く台です。
(プリンタ台1個、ブラケット 左用/右用、組立用ネジM3×6本、M4×4本、ケーブルクリップ3個)



- ・クッション (2個)
壁面設置時のプリンタ台揺れ防止に使います。



- ・壁掛け固定金具 (1組)
コピーボードを壁面に固定設置する金具です。
(本体ブラケット4個、取り付け用ネジM4×16本)

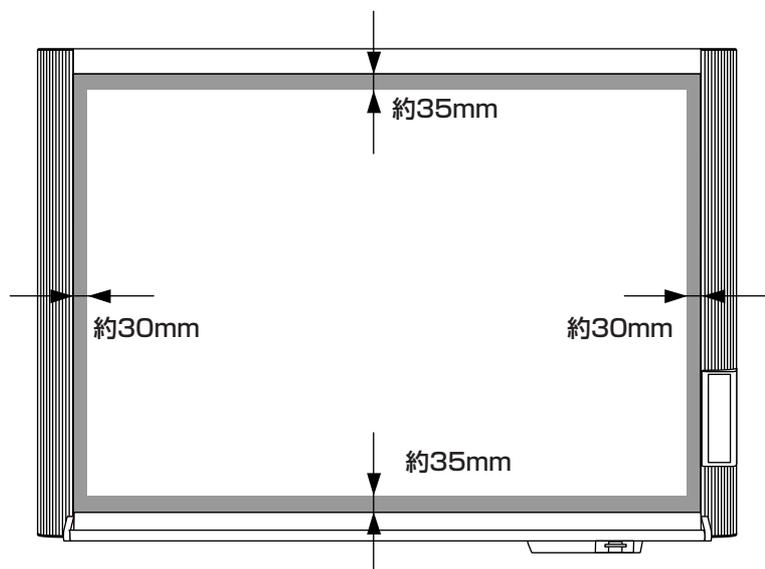
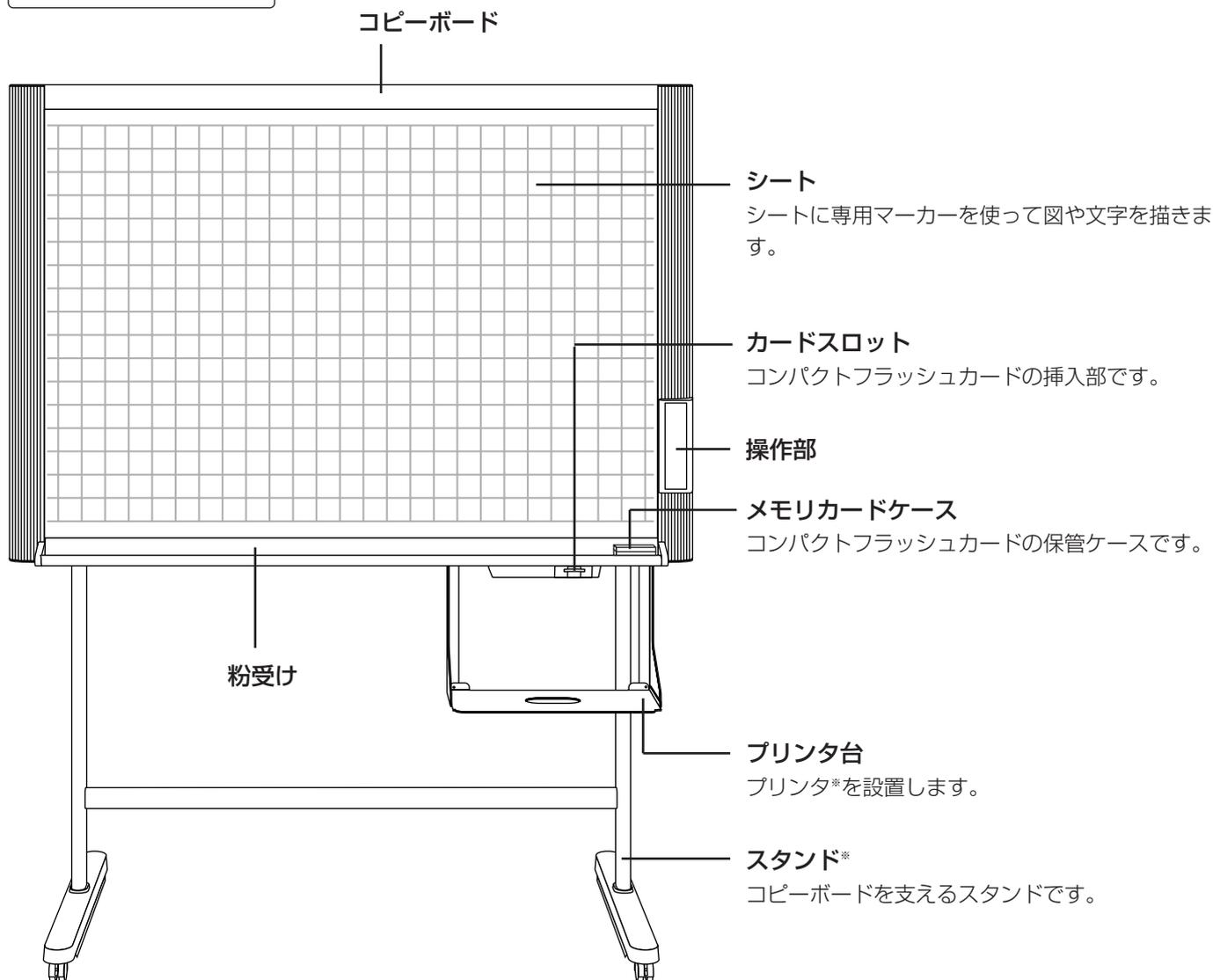


書類

- ・取扱説明書
安全上のご注意とコピーボードの使いかたが書かれています。
- ・テスト印刷用記録紙(5枚)
プリンタ接続時の接続テストにご使用ください。
- ・組立・設置説明書(1冊)
コピーボードの設置方法、プリンタとの接続が書かれています。
- ・保証書 (1枚)
- ・ご愛用者カード (1枚)
- ・FAX登録用紙 (1枚)
- ・FAXお問合せフォーム (1枚)

各部の名称

本体前面



読み取り有効サイズ

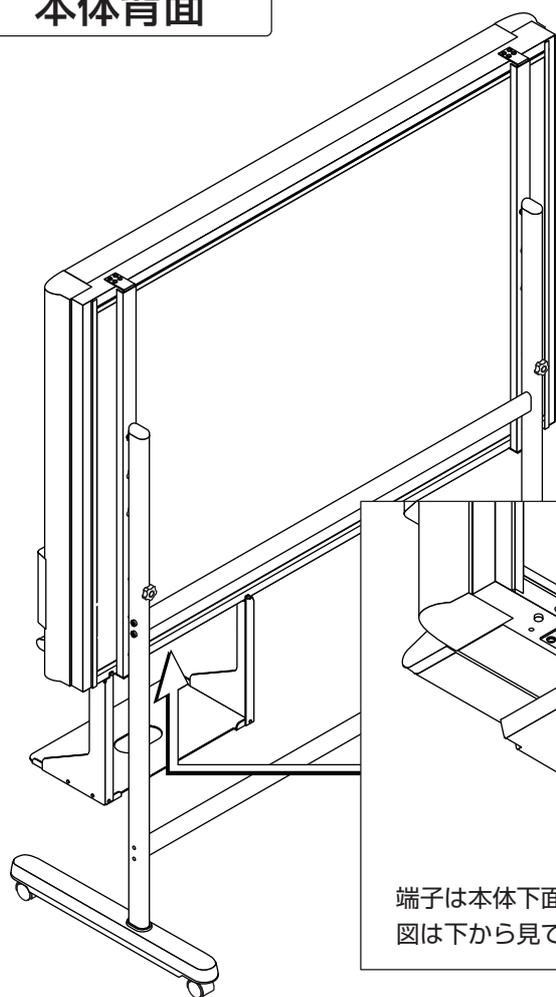
シート面の、この寸法部分はコピー時に読み取られません。読み取り有効範囲内に描画してください。

お知らせ

- 縦ラインの有効読み取り範囲は罫線内となります。

*プリンタとスタンドは別売品となることがあります。

本体背面



プリンタ接続端子

プリンタのUSB端子と接続します。
(プリンタ接続専用の端子です。プリンタ以外は
接続しないでください。)

AC OUT PUT端子

プリンタ専用の電源端子です。プリンタ以外の用途
には使用しないでください。

端子は本体下面にあります。
図は下から見えています。

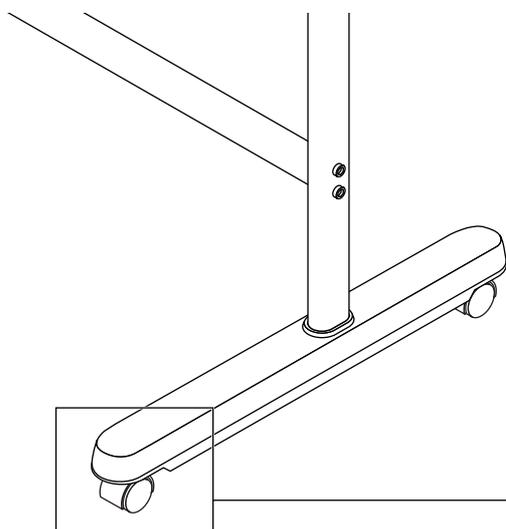
AC IN PUT端子

コピーボードに電源を供給する端子です。
壁面のAC 100Vのコンセントと接続します。

スタンド*のキャスターロック／解除のしかた

設置後はストッパーでキャスターを固定してください。また、移動時にはストッパーを
解除してください。

ロックボタンの下を押すと固定されます。上を押すと解除されます。

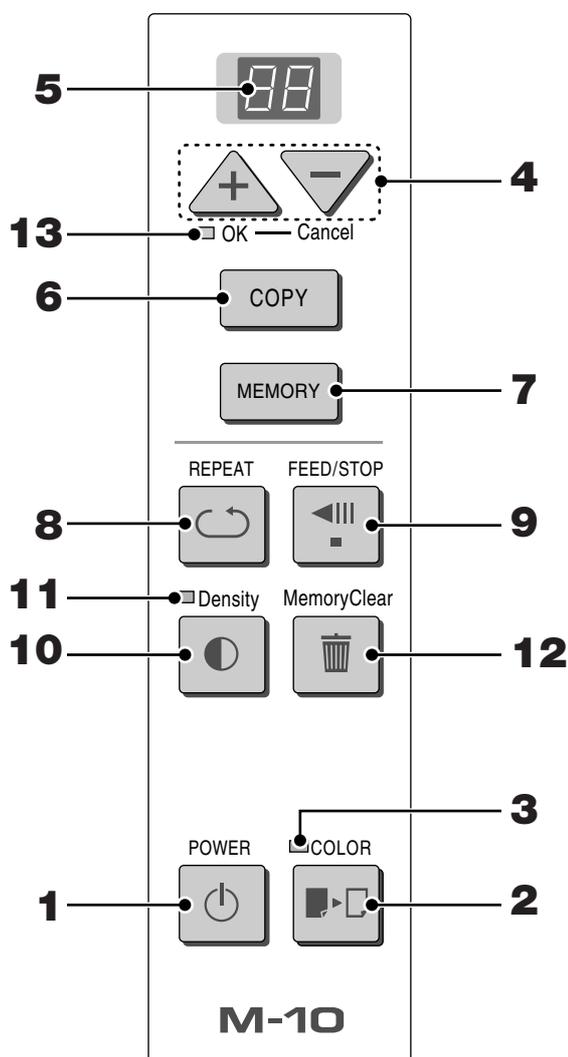


解除

固定

*別売品となることがあります。

本体操作部



ボタンを押すときは、中央付近（丸い凸部分）を押してください。隅を押しても動作しません。

1 Powerボタン（電源）

コピーボードの電源を入/切します。
Powerボタンは主電源とは連動していません。

2 Colorボタン（カラー）

“カラー”または“モノクロ”でプリント（またはメモリ保存）するかを選択です。
“カラー”を選択するとColorランプが点灯します。
※モノクロプリンタを接続している場合は、カラーを選択してもモノクロプリントとなります。

3 Color（カラーモード）ランプ

Colorボタンで“カラー”を選択したときに緑点灯します。

4 +/−ボタン（プリント枚数設定）

+ボタンまたは−ボタンを押すとプリント枚数が設定（最大20枚）されます。プリント枚数は表示窓に表示します。

5 表示窓

プリント枚数やメモリ保存の動作状態とエラー情報を7セグメントLEDで知らせます。
エラー情報は22ページをご覧ください。

6 Copyボタン（プリント）

シートが1面分移動して読み取り、表示窓に表示している枚数をプリントします。

7 Memoryボタン（メモリ保存）

シートが1面分移動して読み取り、コンパクトフラッシュカードへ保存します。

8 Repeatボタン（リピート）

前回プリントされたシート面をもう一度プリントします。（シートは移動しません）
プリント枚数の変更はできますが、濃度とカラー/モノクロの変更はできません。

9 Feed/Stopボタン（送り/停止）

シートを1面分左にスクロールして自動停止します。スクロール中に押すとスクロールが停止します。

10 Densityボタン（コピー濃度）

プリントの濃度を“標準”にするか“濃く”するかを選択です。“濃い”を選択するとDensityランプが点灯します。

11 Density（濃度モード）ランプ

Densityボタンで“濃い”を選択したときに緑点灯します。

12 MemoryClearボタン（コンパクトフラッシュカードの全消去）

MemoryClearボタンを押すとClearモードランプが点滅します。（表示窓はファイル数“最大99”を点滅表示します。）

OK（+）ボタンを押すとコンパクトフラッシュカードのPVWフォルダ内の全データを消去します。
消去しない場合は、“Cancel”（−）ボタンを押します。
表示窓はプリント枚数の表示に戻ります。詳しくは19ページをご覧ください。

13 Clear（クリアモード）ランプ

MemoryClearボタンを押して消去モードになったことをランプ（オレンジ）の点灯で知らせます。

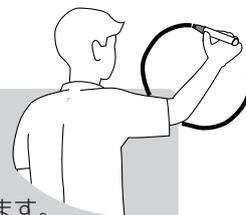
使用かたの順序

コピーボードは、専用マーカ（4色）で描いた図形や文字をCCDイメージセンサーで読み取り、コピーボードに接続のプリンタで縮小印刷します。CopyボタンまたはMemoryボタンを押すと表面がスクロールして読み取られ、内部メモリに画像データが蓄積されます。

Copyボタンを押した場合はプリンタへ、Memoryボタンを押した場合はメモリカードへ画像データを出力します。

※お買い求めの際は、コピーボードを組み立て、プリンタを接続してください。

別紙の「組立・設置説明書」をご覧ください。

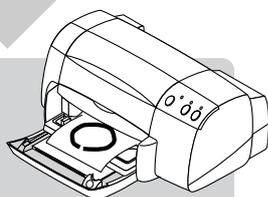


シート面に描画する

付属の専用マーカで描いてください。消すには付属の専用イレーサで消します。必ず専用マーカで描いてください。消えなくなったりシートを汚損する恐れがあります。手でシートを移動させる場合は、15ページの「手でシート面を移動させる場合」をご覧ください。

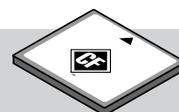
コピーをする場合

- (1) A4用紙をセットする。
- (2) プリンタの電源を入れる
「プリンタの操作ガイド」20ページ参照
- (3) 本体のPowerボタンを押して電源を入れる（電源を入れたときはモノクロに設定されています。）
- (4) カラーでコピーするにはColorボタンを押してColorランプを点灯させます。
- (5) Copyボタンを押します。シートが1面分移動して読み取りコピー動作を開始します*。
「プリントのしかた」13ページ参照



メモリカードに保存する場合

- (1) 本体のPowerボタンを押して電源を入れる（電源を入れたときはモノクロで保存されます。）
- (2) カラーで保存するにはColorボタンを押してColorランプを点灯させます。
- (3) コピーボードのカードスロットにメモリカードを挿入します。
- (4) Memoryボタンを押します*。
「コンパクトフラッシュカードを使う」16ページ参照



使わないとき

- (1) 描画したシート面は専用イレーサできれいに消しておきましょう（長時間の放置は消えにくくなります。）
- (2) 本体のPowerボタンを押して電源を切る
- (3) プリンタの電源を切る

*プリント動作中にMemoryボタンを押すとプリント終了後にメモリ保存を行います。また、メモリ動作中にCopyボタンを押すとメモリ終了後にプリント動作が始まります。このため1回の読み取りでプリントとメモリ保存の両方が行えます。

お知らせ

- カラーでプリントまたはメモリ保存した場合、マーカ色とは多少異なります。
- 文字のかすれや薄い線、マーカの重なりなどにより、部分的に色が異なったり読み取りできない場合があります。また、Densityを“濃い”に設定した場合、黒の色混ざり（カラー設定時）や野線読みの発生することがあります。
- より安定した画質を得るため、蛍光灯点灯後約5分待ってからプリントやメモリ保存を行ってください。安定するまでの時間は環境により多少変化します。
- 内蔵メモリには前回プリントまたはメモリ保存した読み取りデータが蓄積されています。このデータはPOWERボタンで電源を切ると消去されます。

パワーセーブ機能について

- 約30分間、ボタン操作がない場合は、本体内部の蛍光灯が自動的に消灯し節電状態に入ります。（このとき、表示窓の表示は点灯しています。）
CopyまたはMemoryのボタンが押されると、再び蛍光灯が点灯し通常状態に戻ります。

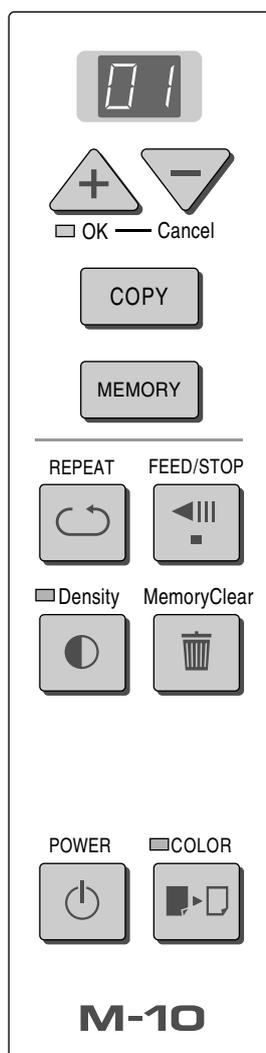
プリントのしかた

本体のシート面を本体と接続のプリンタでプリントします。

基本のプリント操作

準備：

1. プリンタにA4版の用紙をセットしてください。20ページ参照
2. プリンタの電源を入れてください。20ページ参照



1 Powerボタンを押して電源を入れる



2 シート裏面に描画されている場合はFeed/ Stopボタンを押してプリントしたい面を出す

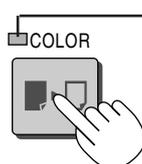


Feed/Stopボタンを押すとシート面を1面分左にスクロールして自動停止します。(M-10S：約15秒、M-10W：約20秒)
途中で停止するにはもう一度Feed/Stopボタンを押します。

お知らせ

- 見えている1面分がプリントされます。
- シート面を微調整するにはシートが止まっているときに手でゆっくりと移動させてください。左右どちらでも移動できます。
- シート面の周囲はプリントされません。9ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

3 Colorボタンを押してカラー／モノクロを選択する



Colorランプ

点灯……カラーでプリントします。
消灯……モノクロでプリントします。

- 最初に電源を入れたときはモノクロが選択されています。

お知らせ

- モノクロプリンタ接続時は、選択は無視され黒色でプリントされます。

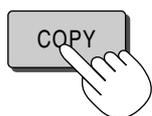
次ページに続く

4 +ボタンまたは-ボタンを押してプリント枚数を選択する



- 電源を入れたときは1枚が選択されています。
- 最大20枚まで設定でき枚数は表示窓に表示します。
- +ボタンを押すごとにプリント枚数が増え、-ボタンを押すごとに減少します。押し続けると連続して切り換わります。

5 Copyボタンを押してプリントをする



- 1面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止するとプリント動作を始めます。

お知らせ

- 読み取り動作中にFeed/Stopボタンを押した場合、プリントが中断され途中までのプリントになります。シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してからFeed/Stopボタンを押してください。
- コンパクトフラッシュカードを装着しているとき、プリント中にMemoryボタンを押すとプリント終了後にメモリ保存を始めます。（16ページ参照）
- 1面分をA4用紙サイズに縮小してプリントされます。ワイドタイプ（M-10W）のコピーボードは横方向に約71%に圧縮されます。

6 コピーボードを使わないときはPowerボタンを押して電源を切る



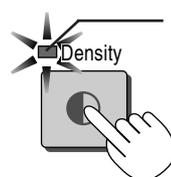
- プリンタの電源も切ってください。

お知らせ

- ボタン操作を行わなかった場合、30分後に蛍光灯がオフになります。再度Copyボタンを押すと、蛍光灯点灯後にコピーを始めます。

プリント濃度を選ぶには
プリントの濃さが薄いときに選択します。

Densityボタンを押して濃い/標準を選択します。



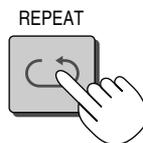
Densityランプ

点灯……濃くなります。
消灯……標準になります。

追加プリントをするには
前回プリントされたシート面をもう一度プリントします。

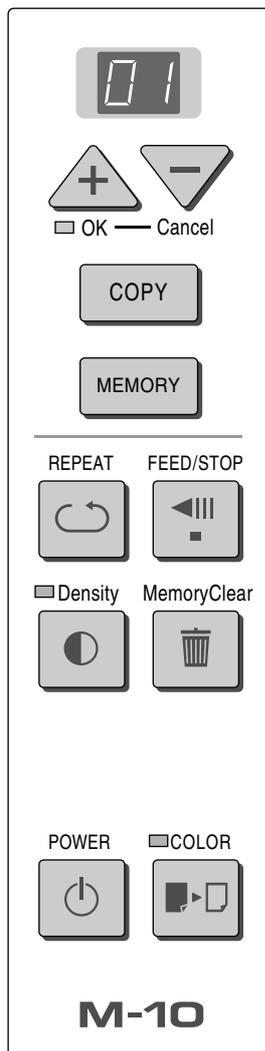
Repeatボタンを押します。

内部メモリに蓄積されている画像データのプリント動作を開始します。



お知らせ

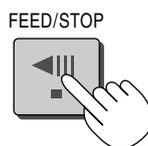
- 追加プリントの場合、シートはスクロールしません。
- プリント枚数の変更ができます。このときはRepeatボタンを押す前に変更してください。
- カラー/モノクロおよび濃度は直前のプリント時と同じ設定条件でプリントされます。
- 電源を入れてから一度もプリントまたはメモリ保存をしていない場合は内部メモリに画像データが蓄積されていないので動作しません。



プリント動作を途中で中止するには

読み取り中の場合（Copyボタンを押した場合）

Feed/Stopボタンを押すと読み取り動作中のシートが停止し、読み取った途中までの画像データをプリントします。プリンタから用紙が排紙されるまでお待ちください。



Copyボタンを押し読み取りが終了した後にプリントを中止する場合（シート停止中）

追加プリントで複数枚プリントをしているときに中止する場合（Repeatボタンを押した場合）

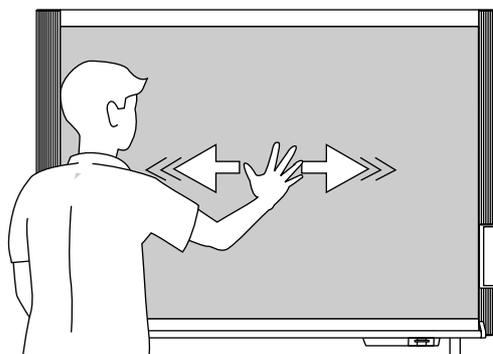
本機のPowerボタンを押してください。しばらくするとプリントを中断し、用紙が排紙されます。

手でシート面を移動させる場合

本体の電源が切れていても移動させることができます。

手のひらでシートを移動させます。右左どちらでも移動できますが、上下方向の中央に手を当てて静かに移動させてください。

急な移動は本体の駆動部分を損傷させる原因となります。



コンパクトフラッシュカードを使う

コンパクトフラッシュカード（以下説明ではメモリカードと略します）を使うとシート面を画像データとして保存することができます。

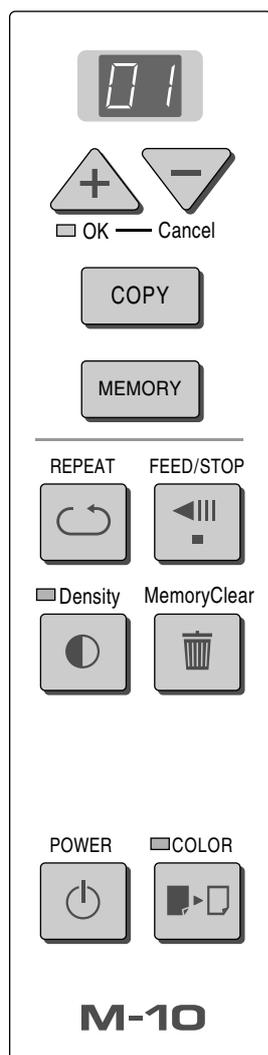
保存されたデータは後でパソコンに取り込み会議録作成の資料にしたり、ドキュメントに貼り付けて使用することができます。

●メモリ機能を使うために必要なもの

コンパクトフラッシュカード：TYPE1, TYPE2 別売品または市販品
（ CFロゴのある製品をお使いください）。

PCカードアダプタ：別売品または市販品

PCカードドライブ付きのパソコン、またはUSBカードライター/リーダー
（別売品または市販品）



ご注意

CFカードアダプタについて

CFカードアダプタには使用できないものがありますのでご注意ください。詳しくは、弊社のホームページをご覧ください。

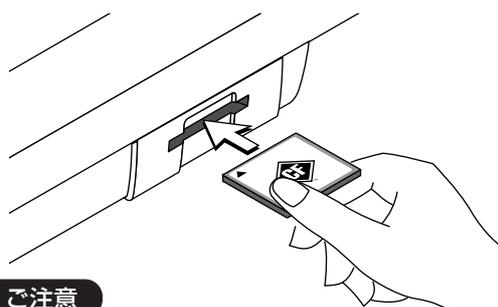
<http://www.plus-vision.com>

メモリ保存のしかた

1 Powerボタンを押して電源を入れる



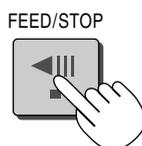
2 メモリカードを本体のカードスロットに差し込む



ご注意

メモリカードは表面を上にして水平にゆっくり差し込んでください。カードは逆向きには挿入できないようになっていますが、無理に押し込もうとすると故障の原因となります。

3 シート裏面に描画されている場合はFeed/Stopボタンを押してメモリ保存したい面を出す



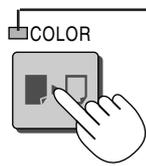
Feed/Stopボタンを押すとシート面を1面分左にスクロールして自動停止します。(M-10S：約15秒、M-10W：約20秒)
途中で停止するにはもう一度Feed/Stopボタンを押します。

お知らせ

- 保存は見えている1面分がメモリ保存されます。
- シート面を微調整するにはシートが止まっているときに手でゆっくりと移動させてください。左右どちらでも移動できます。
- シート面の周囲は保存できません。9ページ「読み取り許容範囲について」をご覧ください。

次ページに続く

4 Colorボタンを押してカラー／モノクロを選択する

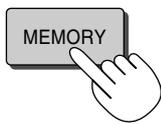


Colorランプ

点灯……カラーでメモリ保存します。
消灯……モノクロでメモリ保存します。

- 初めて電源を入れたときはモノクロが選択されています。

5 Memoryボタンを押して保存をする



メモリ保存中は順次点滅



【表示窓】

- 1面分の読み取り動作（スクロール）をし、停止するとメモリ保存を始めます。
メモリ保存中は表示窓に2秒間“01”を表示してから、順次時計回りに点滅していきます。



“CF”の点滅表示（5秒間）はメモリカードが未装着を知らせます。メモリカードを装着してからMemoryボタンを押してください。



“FL”の点滅表示（5秒間）はメモリカードが一杯です。19ページをご覧ください。

お知らせ

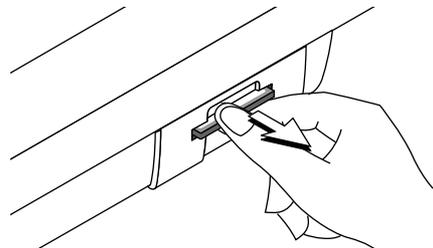
- メモリカードによっては、認識に時間のかかる場合があります。
- 読み取り動作中にFeed/Stopボタンを押さないでください。メモリ保存が中断され途中までの画像データの保存となります。
シート面を移動させる場合は、スクロールが停止してからFeed/Stopボタンを押してください。
- メモリ保存中にCopyボタンを押すと保存終了後にプリントを始めます。
- ワイドタイプ（M-10W）のコピーボードは横方向に約71%に圧縮された画像になります。
- 保存されたファイルの日付は2003年1月1日の固定となります。
- 一定の空き容量がない場合、最初にフルの判定を行います。また、保存中に空き容量が足りなくなった場合、その時点で“FL”表示となります。データを削除しシート面を元に戻し、再びMemoryボタンを押してください。

メモリカードを取り出すとき

表示窓の点滅が点灯に変わったのを確認してからメモリカードを引きだしてください。」

ご注意

- メモリ保存中（表示窓の点滅表示中）はメモリカードを抜かないでください。データが破損します。



6 コピーボードを使わないときはPowerボタンを押して電源を切る



お知らせ

- ボタン操作を行わなかった場合、30分後に蛍光灯がオフになります。
再度Memoryボタンを押すと、蛍光灯点灯後にメモリ保存を始めます。

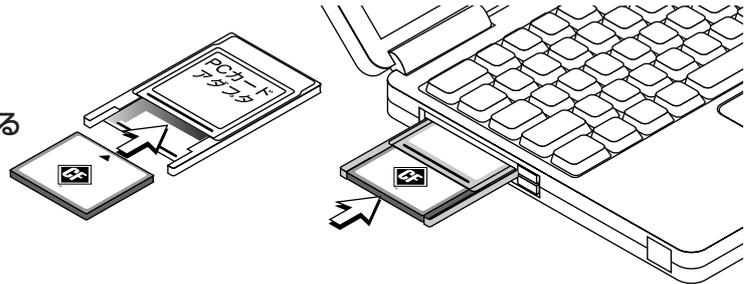
パソコンでの使用例

メモ리카ード内のデータをパソコンのハードディスクに保存する、削除する例です。
エクスプローラを使う方法など色々あります。
パソコンの使いかたは、パソコンや使用ソフトウェアの説明書をご覧ください。

メモ리카ードのフォルダ名は PVW です。フォルダの中の画像ファイル名は MBxxxxxx.png で、xxxxxxはメモリ保存順に6桁の番号がふられます (例 MB000001.png)。

メモ리카ードの準備：

1. PCカードアダプタにメモ리카ードを取り付ける
2. パソコンのカードスロットに挿入する



メモ리카ードの画像ファイルをパソコンに保存する

1. [マイコンピュータ]を開き、この中のメモ리카ードのドライブを開きます。

“PVW” 名称のフォルダがコピーボードのメモリ保存データです。

2. “PVW” のフォルダを [マイドキュメント] などに保存します。

“PVW” に入っている全データが保存されます。



メモ리카ードの画像ファイルをパソコンで削除する

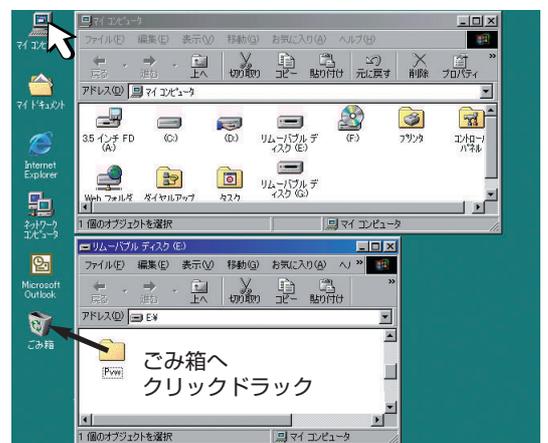
1. [マイコンピュータ]を開き、この中のメモ리카ードのドライブを開きます。

“PVW” 名称のフォルダがコピーボードのメモリ保存データです。

2. “PVW” のフォルダを [ごみ箱] に入れ、ごみ箱を右クリックしプルダウンメニューから [ごみ箱の中を空にする] を選択します。

“PVW” に入っている全データが削除されます。

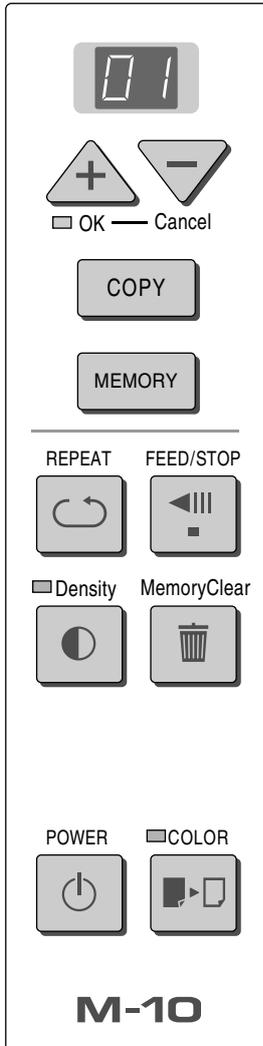
フォルダごと削除しても、コピーボードで新しくメモリ保存すると自動的にPVWのフォルダは作成されます。



本機でメモ리카ードのデータを全て削除する

メモ리카ードが一杯になったときは、パソコンのハードディスクなどに必要な画像データを保存してから、コピーボードのカードスロットに差し込み、クリア操作を行ってください。コピーボード専用フォルダ（PVW）に保存されている全ての画像データが消去されます。

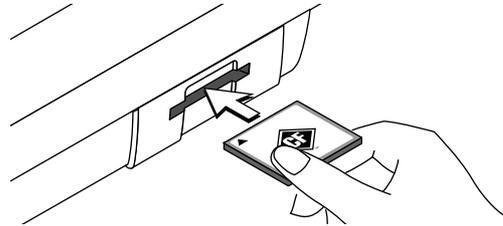
パソコンで消去する場合は18ページをご覧ください。



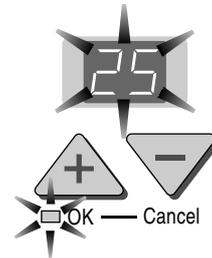
1 Powerボタンを押して電源を入れる



2 メモ리카ードを本体のカードスロットに差し込む



3 MemoryClearボタンを押す



Clearランプと表示窓が点滅します。表示窓の数字はメモ리카ードのコピーボード専用のフォルダ（PVW）に保存されているファイル数を示します。ただし、最大99ファイル数の表示です（99以上のファイルがあっても99と表示します）。

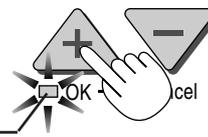
今一度、画像データを消去してもいいかご確認ください。

取りやめるときは-（Cancel）ボタンを押してください。

お知らせ

- 保存されているファイル数に依存して、認識に時間のかかる場合があります。

4 +（OK）ボタンを押して消去する



Clearランプ

消去中は表示窓が“00”の点滅表示をし、終了時に3秒間点灯表示に変わりプリント枚数表示に戻ります。

これで、全消去が終わりました。

ご注意

本機ではフォーマットはできません。コピーボードで保存したデータ以外のファイルまたは、オリジナル名称を変更したファイルはこの操作では削除できません。パソコン上で削除を行ってください。

プリンタの操作ガイド

描画したシート面をプリントする場合にはプリンタを使います。

プリンタによって操作が異なったり、各部分の名称が異なります。詳しい使いかたはお使いのプリンタの取扱説明書をご覧ください。

インクジェットプリンタの準備

本体とプリンタが接続されていることをご確認ください。25ページ参照

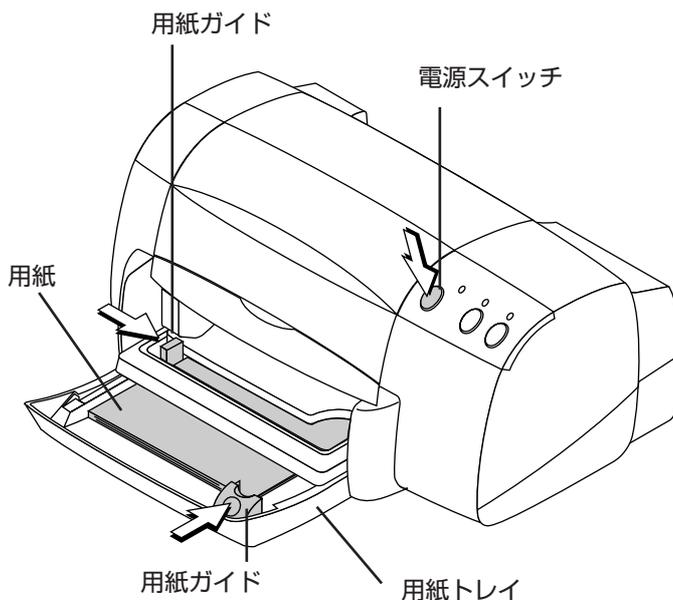
1

用紙をセットする

用紙はプリンタ専用のA4版サイズをご使用ください。

詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

- 1) 用紙の上下左右をそろえます。
- 2) 用紙を用紙トレイの指定された位置に差し込みます。
- 3) 用紙ガイドを用紙に軽くあたるまで押しします。



2

電源を入れる

電源スイッチを押します。電源ランプが点灯します。

これでプリンタの準備ができました

本機操作部のCopyボタンを押すとシート表面分の読み取りをし、プリント動作を開始します。

3

使い終わったときは

プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

用紙トレイを閉めてください。

ご注意 プリント中は電源を切らないでください。

*プリンタは別売品となることがあります。

※図はプリンタサンプルです。実際のプリンタと異なる場合があります。

プリンタ用紙使用上のご注意

給紙不良や紙づまり等をふせぐために次のことをお守りください。

- 薄い用紙や、厚い用紙、和紙などを使用しないでください。
- 凸凹のカット面やバリなどがある用紙を使用しないでください。
- 折れ曲がり・しわ・破れていたり切り込みのある用紙は使用しないでください。
- 浮き出し加工されている用紙（エンボスやシボ）や表面が粗い用紙、コーティング加工をした用紙は使用しないでください。
- セロハンテープやシールなどが貼り付いている用紙を使わないでください。
- 一度プリントした用紙に再びプリントしないでください。
- 用紙サイズの異なる用紙を入れないでください。

ページプリンタの準備

本体とプリンタが接続されていることをご確認ください。25ページ参照

1 用紙をセットする

用紙はプリンタ専用のA4版サイズをご使用ください。
詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。

- 1) 左右の用紙ガイドをA4サイズに合わせます。
- 2) 用紙の上下左右をそろえます。
- 3) 用紙を用紙ガイドに沿って突き当たるまで差し込みます。

用紙フィーダ
用紙ガイド

電源スイッチ

用紙

LEDランプ

2 電源を入れる

電源スイッチのON (I) を押します。

LEDランプが点滅を開始し、完全に起動すると点灯に変わります。

これでプリンタの準備ができました

本機操作部のCopyボタンを押すとシート表面分の読み取りをし、プリント動作を開始します。

3 使い終わったときは

プリンタの電源を切り、用紙を取り出してください。

ご注意 プリント中は電源を切らないでください。

*プリンタは別売品となることがあります。

※図はプリンタサンプルです。実際のプリンタと異なる場合があります。

ドラムカートリッジ交換メッセージの表示 (沖データ ページプリンタ使用時)

プリンタのドラムカートリッジが寿命に近づくと、表示窓に“99”を10秒間点滅表示します。
新しいドラムカートリッジに交換してください。

ドラムカートリッジ交換の目安はA4サイズ用紙で約10000枚*です。

※連続プリントした場合の枚数です。一度プリントするとドラムカートリッジは空回転するため、1枚ずつプリントする場合には、ドラムカートリッジの寿命は約半分になります。



1. プリンタの電源を切ります。

プリント中の場合は全てのプリントが終わるまでお待ちください。

2. 新しいドラムカートリッジに交換してください。

交換方法はプリンタの取扱説明書をご覧ください。

ご注意：プリンタ使用時直後は、プリンタ内部の「高温注意」ラベルを貼っている部品は高温になっています。ドラムカートリッジの交換は、プリンタが充分冷えてから行ってください。



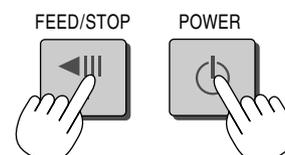
3. カウンターをリセットします。(コピーボード側で行います。)

本機の電源が切れていることを確認してください。電源を切るにはPowerボタンを押します。

本機のFeed/Stopボタンを押しながらPowerボタンを押します。表示窓の“00”点滅表示が始まります。もう一度Feed/Stopボタンを押します。

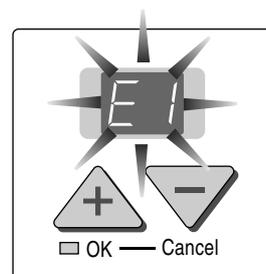
プリンタのドラムカウンタがクリアされて“01”表示になります。

ご注意 点滅中は Feed/Stop と Power 以外のボタンは動作しません。



エラー表示の情報内容

操作部の表示窓に次のような点滅表示が出ている場合は次のことをご確認ください。
5秒間点滅します。



エラー表示番号	現象と対処	
E1 プリンタ異常	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタケーブルは接続されていますか。 ● プリンタの電源が入っていますか。 ● AC電源アダプタを使用するプリンタの場合途中のケーブルが抜けていませんか。 ● プリンタに用紙がセットされていますか。 ● プリンタのエラーランプが点滅（または点灯）していませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタを正しく接続し、プリンタの電源を入れてください。 ● プリンタにA4用紙を入れてください。 ● プリンタの取扱説明書をご覧ください。
E2 メモリカード未認識	<ul style="list-style-type: none"> ● 未フォーマットのメモリカードではありませんか。 ● 本機に対応していないメモリカードを使用していませんか。 ● CFアダプタを使用している場合、差し込みが不完全ではありませんか。 ● メモリカードが破損していませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機はFATフォーマットをサポートしていません。フォーマットはパソコンで行ってください。 ● 本機で使用可能なメモリカードとCFアダプタについては弊社ホームページをご覧ください。 (http://www.plus-vision.com) ● パソコンで動作確認を行ってください。
E3 メモリ保存異常	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリ保存中にエラーが発生しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ● もう一度メモリ保存をやり直してください。 ● 処理中はメモリカードの抜き差しを行わないでください。
E4 メモリクリア異常	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリ消去動作中にエラーが発生しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ● もう一度メモリ消去をやり直してください。 ● 処理中はメモリカードの抜き差しを行わないでください。
E5 読み取り異常	<ul style="list-style-type: none"> ● 蛍光灯点灯不良または読み取り信号エラーです。 	<ul style="list-style-type: none"> ● Powerボタンを押して電源を切り、電源を入れ直してください。その後、コピー操作をしてください。
E6 内部メモリ異常	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントに差し込んだときの内蔵メモリ初期化時のメモリ読み込み／書き込みエラーです。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントから抜きもう一度コンセントに差し込み直してください。
CF メモリカード未装着	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリカードが本体に装着されていません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリカードをカードスロットに装着してください。
FL メモリフル	<ul style="list-style-type: none"> ● メモリカードの空き容量がありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ● パソコンまたは本機で不要なデータを削除してください。18,19ページをご覧ください。

症状が直らない場合は、お近くの弊社営業所・販売店、または取扱店にお問い合わせください。

故障と思われる前にもう一度ご確認ください

修理を依頼される前に次のことをご確認ください。

状態	ご確認ください
Powerボタンを押して電源が入らない	●電源コードがコンセントから抜けていないか確認してください。
シートに記入した文字がイレーサーで消えない	●専用マーカ以外のマーカを使用していませんか？ (水または中性洗剤をふくませた布をよくしぼって、ていねいに拭きとってください。)
文字や線にプリントまたはメモリ保存されない部分がある	●文字のかすれや薄い線はプリントやメモリ保存できない部分があります。 ●Density (濃度) 設定を“濃い”に設定してみてください。 ●動作環境によっては蛍光灯点灯直後、安定した画質を得られない場合があります。蛍光灯点灯後約5分間待ってからプリントやメモリ保存を行ってください。
コピーが汚い	●シートにマーカのカスがたくさん付着していませんか？ (汚れている場合は、やわらかい布に水をふくませ、かたく絞ってから、シートをなでるように拭いてください。)
コピーの上下が黒く帯状になる	●蛍光灯の寿命が考えられます。 蛍光灯の交換を販売店にご依頼ください。
罫線がプリント/メモリ保存されたり、カラー設定のとき、色混ざりが目立つ	●Density (濃度) 設定を“標準”に設定してみてください。

※以上の処置を行っても直らない場合は、お近くの弊社営業所・販売店、または取扱店にお問い合わせください。

Copyボタンを押してもプリントができない	●プリンタの電源コード、及びプリンタケーブルが抜けていないか確認してください。 ●プリンタの電源ランプが点灯していることを確認してください。 ●本体及びプリンタのエラーランプが点灯していないか確認してください。 ●本体のエラーランプが点滅している場合は22ページをご覧ください。 (プリンタのエラーについては、プリンタの取扱説明書を参照してください。)
用紙送りがおかしい	●用紙が湿気をおびていたり、用紙が薄すぎるまたは用紙が厚すぎる、用紙を1枚しかセットしていない、用紙が曲がってセットしている等 (プリンタの取扱説明書をご覧ください。)
■カラーインクジェットプリンタ 特定の色が印字されない変色して印字される	●新しいプリントカートリッジに交換してください。
印刷されない	●プリントカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 ●プリントカートリッジが詰まっていないか確認してください。
■モノクロページプリンタ 給紙方向に白いすじが入っていたり部分的にかすれる、印刷が非常に薄い	●LEDヘッドが汚れています。LEDレンズクリーナーで拭いてください。 ●トナーが少なくなっています。新しいトナーと交換してください。
給紙方向に黒いすじが入る	●感光ドラムにきずが付いています。

※印刷の問題、プリンタのメンテナンス等、プリンタに関する詳細はプリンタのマニュアルをご覧ください。

仕様

ボードタイプ		Sタイプ：スタンダード	Wタイプ：ワイド	
形態	設置方式	自立型（T型脚）または壁掛け		
	外形寸法（T字脚 ^{※1} ）	W1470×D600×H1970 (Max)mm	W1970×D600×H1970 (Max)mm	
	質量（本体）	26Kg	30Kg	
	質量（T字脚）	36Kg（プリンタ除く）	40Kg（プリンタ除く）	
ボード	ボード面寸法	H920×W1300mm	H920×W1800mm	
	読取有効寸法	H850×W1240	H850×W1740	
	面数	2面		
	ページ送り	一方向エンドレス（横スクロール）		
	駆動方式	シート移動式		
	読取方式	CCDセンサー平面走査線読取		
	読取解像度	2.4dot/mm（60dpi 相当）		
	読取時間	約15秒	約20秒	
	メモリ部	種類	コンパクトフラッシュカード（CFカード）TYPE I、TYPE II ^{※2}	
		ファイル形式	PNG 形式 ^{※3}	
操作部	操作ボタン 表示	Power, +, -, Copy, Memory, MemoryClear, Repeat, Color, Density, Feed/Stop 7-Segment(Page, Error#), LED (MemoryClear, Density, Color)		
電源	AC電源	AC100-120V/7.8A 50/60Hz		
記録部	プリンタインタフェース	USB 1.1準拠 プリンタ対応		
その他	罫線	50mm方眼		
	筆記具	専用マーカー（黒・赤・青・緑）		

※1：1770、1870、1970 mmの3段階に高さ調節ができます。

※2：CFカードは別売です。

※3：Internet Explorer4.0以上、Netscape4.04以上のブラウザで開きます

●品質改善のため、予告なく本体外観、付属プリンタ、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

●商品名によってはプリンタとT字脚（スタンド）は別売品となります。

付 録

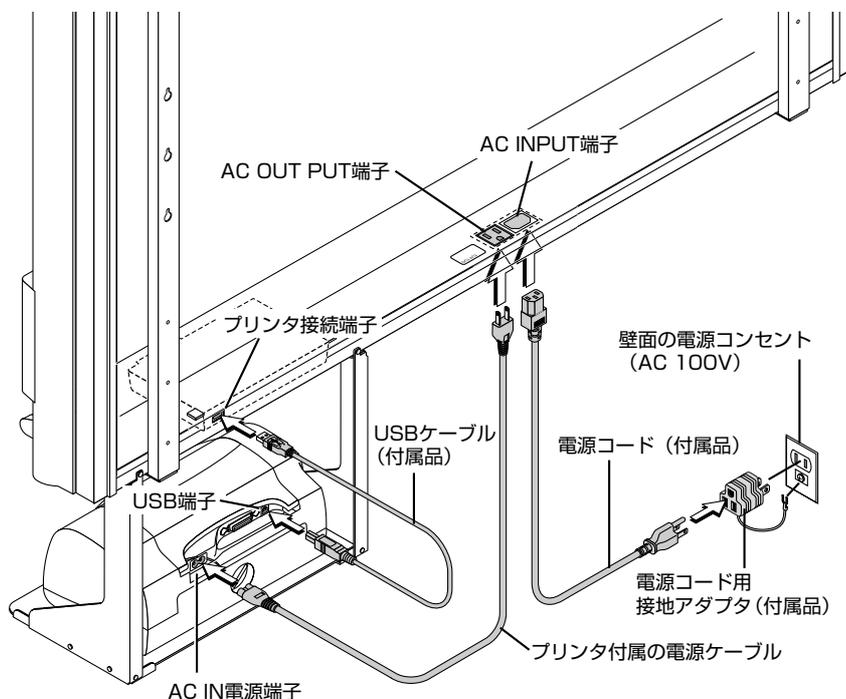
本体とプリンタとの接続

お求めのプリンタによってプリンタ側の据え付け方法が異なります。

●インクジェットプリンタの場合

- (1) コピーボードのプリンタ端子とプリンタのUSB端子を付属のUSBケーブルで接続します。
- (2) プリンタに付属の電源コードをコピーボードのAC OUT PUT端子とプリンタのAC IN電源端子とを接続します。
- (3) コピーボード付属の電源コードでコピーボードのAC IN PUT端子と壁面の電源コンセント (AC 100V) とを接続します。

接続が終わりましたら、付属のケーブルクリップでケーブルを固定してください。



●ページプリンタの場合

初めてプリンタを据え付ける場合は、電源コード接続の前にイメージドラムカートリッジの輸送用保護シートを外してください (外し方はプリンタの取扱説明書をご覧ください)。

- (1) コピーボードのプリンタ端子とプリンタのプリンタ端子 (USB) を付属のUSBケーブルで接続します。
- (2) プリンタに付属の電源コードでコピーボードのAC OUT PUT端子とプリンタのAC IN電源端子とを接続します。
- (3) コピーボード付属の電源コードでコピーボードのAC IN PUT端子と壁面の電源コンセント (AC 100V) とを接続します。

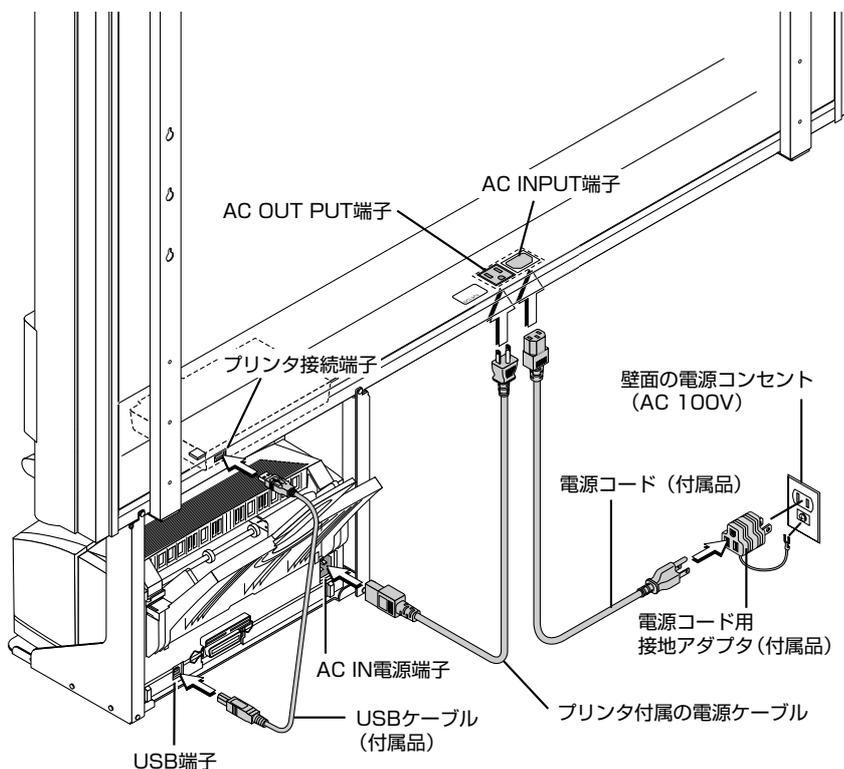
接続が終わりましたら、付属のケーブルクリップでケーブルを固定してください。

お知らせ

壁面に取り付ける場合は、プリンタ台取り付け位置を変え、プリンタ台トレイを前方にずらす必要があります。
詳細は、「組立・設置説明書」を参照してください。

*プリンタは別売品となることがあります。

※図はプリンタサンプルです。実際のプリンタと異なる場合があります。



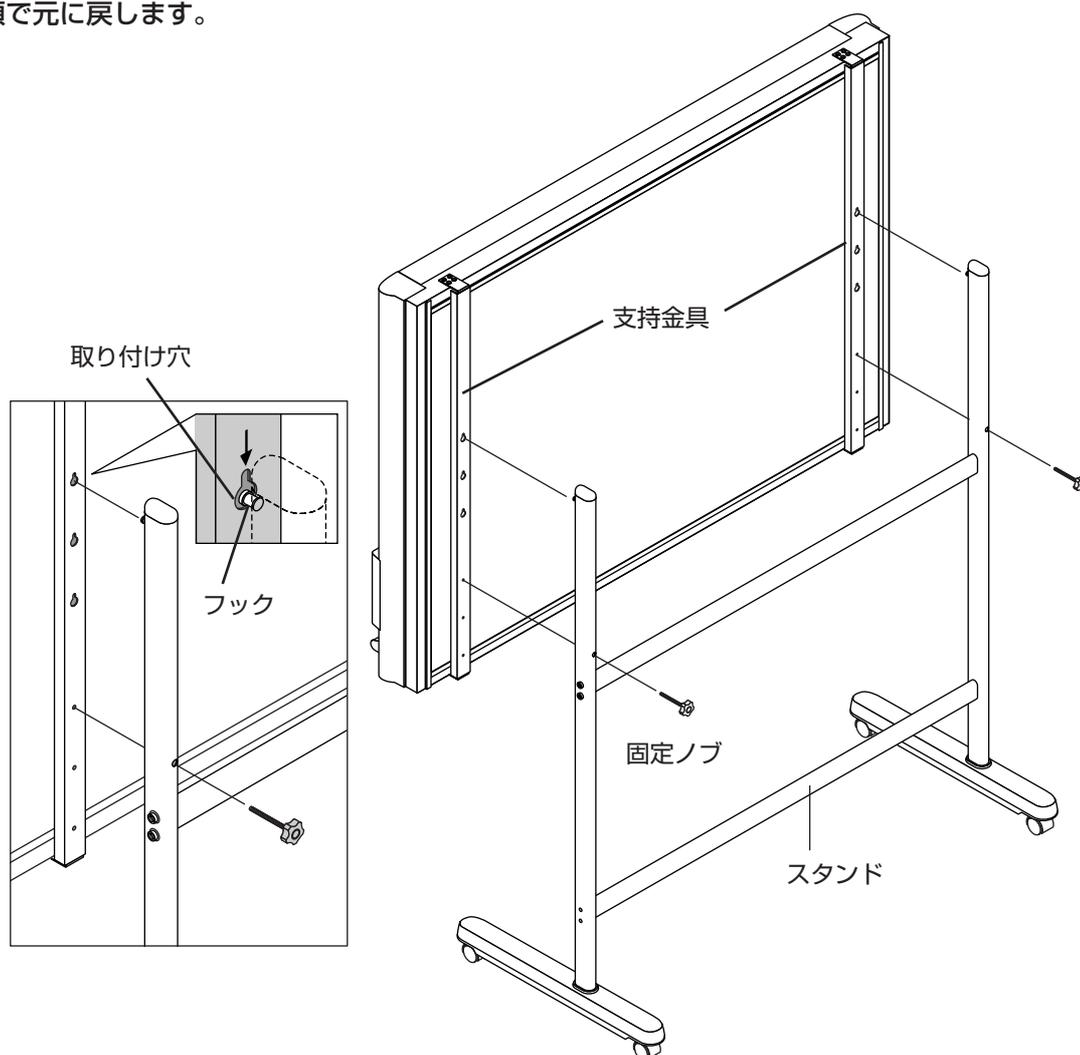
スタンドの高さ変更方法

スタンド*に設置しているときの高さ調整です。100mm単位で3段階の調整ができます。

⚠ 注意 本体は2人以上で持ってください。落下や転倒して思わぬけがの原因となります。

スタンドのキャスターロックボタンの下側を押してキャスターを固定してください。

- (1) 電源コード等の接続線を全て外します
- (2) プリンタを取り出し、プリンタ台を外します
プリンタ台は下側のM4ネジ(2本)と背面のM4ネジ(2本)を外します。
- (3) 固定ノブ(左右2箇所)を外します
- (4) コピーボード支持金具の穴位置を入れ替える
コピーボードを約1cm持ち上げるとフックから外れます。
スタンドのフックにコピーボード支持金具の取り付け穴(左右2箇所)を完全に引っかけます。
プリンタ台にステイ(揺れ止め部品)を取り付けている場合は、もとの位置に挟んでください。
- (5) 左右2箇所に固定ノブを取り付け支持金具に締めつけます。
- (6) 逆の手順で元に戻します。



*スタンドは別売品となることがあります。

消耗品・別売品のご案内

詳しくは、お近くの弊社営業所・販売会社または取扱店にお問い合わせください。

■消耗品

品名	品番	注文番号
ボードマーカー（中綿式）	PE-511	
ブラック		42-890
レッド		42-891
ブルー		42-892
グリーン		42-893
専用イレーサ		51-058
インクカラー	HP 78 (C6578D)	44-183
インク黒	HP 15 (C6615D)	44-184
トナー	TNR-00-008	44-491
ドラムユニット	IDC-14-005	44-492

■別売品

品名	品番	注文番号
インクジェットプリンタ	PICTY 870	44-177
ページプリンタ	MICROLINE 8WU	44-178
コンパクトフラッシュカード32MB	HPC-CF32ZX	44-179
PCカード	HPC-ADP01	44-181
USBリーダー	HBC-UC1	44-182
CFアダプタ	使用可能なCFアダプタについては弊社のホームページをご覧ください。	
壁掛用横バー	M-OP-B	44-188
パーティションフック(50~60mm)	M-OP-H	44-189

アフターサービス

お手持ちの製品が故障した場合は、次の要領で修理させていただきます。お近くの弊社営業所・販売会社、取扱い店にお申し出ください。なお、保証内容、使い方など不明な点につきましても、お近くの弊社営業所・販売会社や取扱い店をご利用ください。

●無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、販売店名の記入された保証書(ご購入日より1年以内)が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲で、無料修理させていただきます。

※詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。

●有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内にあっても、下記のような場合はすべて有料となります。また、運賃諸掛りは、お客様にご負担願います。

1. 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
2. 保証書にご購入年月日、販売店名が記入されていない場合、または字句が書き換えられている場合。
3. 弊社または取扱店以外で分解、改造されたもの。
4. 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
5. お取扱い上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛り、砂・泥の付着、機内部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、樟脳の入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生)により生じた故障。
6. 上記以外で弊社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
7. 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。

●修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの弊社営業所、販売会社、または取扱店にお問い合わせください。

●修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
2. ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。
3. 修理箇所のご指定がないとき、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故をさけるため、修理品から取りはずしてお手元に保管してください。
5. 修理の場合は、購入時の外箱が同等の箱に入れてしっかり包装してください。

●修理部品の保有期間

「コピーボード」の補修用部品は、製造中止後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則としてお引受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも、修理できる場合もありますので、詳しくはお近くの当社営業所・販売会社、または取扱い店にお問い合わせください。

PLUS Vision Corp.

20-11, Otowa 1-chome, Bunkyo-ku, Tokyo, 112-0013 JAPAN

www.plus-vision.com

email:plusvision@plus.co.jp

プラスビジョン株式会社

〒112-0013 東京都文京区音羽1-20-11

www.plus-vision.com

プラスビジョン カスタマーセンター

TEL ☎ 0120-331-059



ISO 9001 認証取得 プラスビジョン入間ファクトリー 12 100 17398 TMS
Iruma Factory of PLUS Vision Corp. is
certified to ISO 9001.
Certificate No. 12 100 17398 TMS



ISO 14001 認証取得
プラスビジョン入間オフィス/入間ファクトリー
Iruma Office/Iruma Factory of PLUS Vision Corp. are
certified to ISO 14001.